

広 報 環 整 連

題字は斎藤邦吉先生書

発行所
昭和48年3月14日
厚生省環第171号認可
全国環境整備事業
協同組合連合会
〒103-0027 東京都
中央区日本橋2-9-1
竹一ビル4階
TEL (03) 3272-9939
FAX (03) 3272-9938

環境整備事業関係広報紙
【12月・新年
合併号】
本紙は一般廃棄物・浄
化槽保守点検清掃・産
業廃棄物等の取扱業
者による全国団体の
広報誌です。
会員・関係企業・官公
庁・地方公共団体に頒
布しております。

目次

- 1面……第5回理事会で各部署が活動報告
- 2～3面……新年懇親会に与野党から来賓多数
- 4面……環境・国交・農水に要望決議陳情
- 5面……廃棄物基礎研修会を各地で開催
- 6面……第4回理事会で全国大会報告

全国環整連 処理施設維持管理等で情報提供 第5回理事会、新年懇親会開く

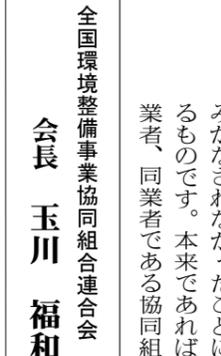
全国環境整備事業協同組合連合会（玉川福和会長）は1月21日、東京一ツ橋の如水会館で平成27年度第5回理事会を開催した（135名出席）。各部署の活動報告では、下水道部会から27年度中の取りまとめを予定している「処理施設維持管理業務の基礎」の骨子案や、汚水処理施設の10年概成に向け国交省が発出した関連通知など情報提供があった。循環資源推進部会は2月18日、東京で引越しごみなどをテーマに研修会を開く。理事會後は新年懇親会が開かれ、自民党の原田義昭衆議院議員、公明党の石田祝稔衆議院議員、民主党の細野豪志衆議院議員など多数の与野党議員、関係省幹部が出席した。乾杯の発声には佐藤英道農水大臣政務官が立ち、参加者が親睦を深めた。

会の状況と、水再生システムおよび次回審査日について報告した。また2月6日に千葉県で組合員1社を対象に水再生システム研修会を実施すると報告した。下水道部会は、組合員10年間の概成と、汚泥利活用等に関する国交省通知を紹介した。循環資源推進部会は、



冒頭で玉川会長は「昨年は多くの偽装事件が多発した。本来であれば同業者や協同組合が役割を果たし、未然に防止する」と、未然に防止することを報告した。環整連は悪い点があれば悪いことを指摘し、具体的な改善策を示す。隠蔽体質が良貨を悪貨が駆逐するというのが現状ではない。適正業務、適正料金の問題を中心に、合特法の適用を受け、この点を十分認識してまいりた」と挨拶した。続いて各部署の活動

報告に移り、財務報告では11・12月の収支一覽と旅費補助・旅費・宿泊費の都道府県支払明細、27年度組合別賦課金入金状況が報告された。適正処理推進部会は、12・1月の活動と、11月理事会で問題提起されたパキウムカー過積載対策に係る連絡事項を報告した。過積載の恐れがある場合は、積載量上限に赤線を引く社員に周知徹底する、乗車人数を減らす、過剰な装飾や装備を外すなどの緊急対策を行うよう求めた。浄化槽部会は、環境省が実施する「今後の浄化槽の在り方に関する懇談



所信表明

新年明けましておめでとうございます。昨年を振り返ると偽装事件が多発しました。マンシヨンの杭偽装、血液製剤の不正、橋梁の耐震補強部材の不良といった事件がありました。いずれも昭和の時代からはびこってきた不正で、業界での自浄努力が働かず今になって発覚したものです。今年に入ってから愛知県、岐阜県で、廃棄する予定だったCOCO壱番屋のヒーファッが横流しされてしまう問題が出ました。処理するはずだった産業廃棄物処理業者がまた食べられるのではないかと市場に流したらどどんと売れてしまったという。一時はスパーにもCOCO壱番屋の商品として売られていたようです。産廃処理業者が食料品の納入もやっていると、社員は思っていたのでしょうか。これも業界としての取り組みがなされなかったことによるものです。本来であれば同業者、同業者である協同組合が当然の役割を果たして未然に防止することが社会的責任だと考えています。このようなことを踏まえ、全国環整連はどういう道を行くのか。全国環整連は組合員のために全力を挙げる。悪い点は悪いと指摘し、犯罪者とならないよう具体的な改善策を示す。その上で皆さんの良心に語りかけ進んでいきたいと考えています。適正業務の無いところに適正料金はありません。合特法の適用を受けて私たちは守り合うという方針に変わりはありません。この辺りは十分認識して共に進んでまいりたいと考えています。

全国環境整備事業協同組合連合会
会長 玉川 福和

警報器付きプロフで、市町村設置型へのコスト削減提案

飲食店やコンビニ等、異臭クレームにつながりやすい場所への設置は特にオススメです
故障前の異常発見で更なる長寿命

今まで・・・
• 散気管のつまり等、高圧異常が発生しプロフが故障。
• においで異常に気付く。
• 管理会社様へ連絡。
現場へ
• プロフ故障の為、修理or交換が必要
• 施主様と交渉
• 消臭剤、シーディング剤の投入。
• 圧力異常の原因を解消
• 突然の出費で不満。
施主様

LAA-80を使用した場合
• 警報が発動。
• 高圧・低圧等の圧力異常を音と光でお知らせ。
管理会社様
連絡先シール
• 管理会社様へ連絡。
• 電源コードを外してお待ちいただく。
現場へ
• 急がなくても大丈夫。
エア停止後、3日以内に急激に水質悪化・悪臭が気になるとのデータがあります。
• 圧力異常の原因を解消。
• この時プロフが故障していないので、修理代・交換費用がかかりません。
• 悪臭、プロフの修理or交換もなく問題が解決されて大満足。
• 管理士様への信頼度UP。
施主様

異常を光とブザーで知らせます
浄化槽とプロフの異常を早期発見!
警報器付プロフ 型式 LAA-80
トラッキング防止付電源プラグ採用
右ばっ気用と左ばっ気用が選べます。

LAA-80との組み合わせで、2口タイプの警報器付プロフに!
切替バルブユニット 型式 MVU-200

メド産業株式会社
本社 〒146-0081 東京都大田区仲池上2-9-4 TEL 03(5748)5521(代表) FAX 03(3754)0258
大阪支店 〒537-0001 大阪市東成区深江北2-10-10 TEL 06(6976)3271(代表) FAX 06(6976)3841

全国環整連

浄化槽の適正普及へ関係主体が一致協力 平成 28 年新年懇親会に与野党から来賓多数

全国環整連は1月21日、東京・一ツ橋の如水会館で新年懇親会を開催した。関係団体、関係省から多数の来賓出席があったほか、国会からは自民党の原田義昭衆議院議員、公明党の石田祝稔衆議院議員、民主党の細野豪志衆議院議員、大阪維新の会の室井邦彦参議院議員、新党大地の鈴木宗男代表など多くの与野党議員が駆けつけた。

玉川会長は冒頭で「昨年は多くの偽装事件が発生した。戦後の日本は世界に類のない経済成長を遂げ、日本ブランドを築き上げたが、今それが崩れようとしている。一時は中国の偽装事件を批判したこともあったが、それよりもひどいかも知れない。中には真面目にやっている人間もいる。政治と行政で立て直し、膿を出し切る必要がある」と求め、近年の国際情勢、政治課題にも触れながら、早期解決を訴えた。

来賓挨拶では、玉川会長のことは受け石田衆議院議員が「会長にはいつも厳しいお声をいただきますが、本日は沖縄や中東のことについてもお話をいただいた」と答えつつ、浄化槽については「東日本大震災から5年が経過しようとしているが、浄化槽がもう少し活用されるように我々も力を入れるべきだったと反省している。それから市町村設置型浄化槽の推進。自治体の皆さまには負担が掛かるが、環境保全として取り組んでいただきたい」と意欲を述べた。



吉田宣弘衆議院議員
(公明)



浮島とも子衆議院議員
(公明)



石田祝稔衆議院議員
(公明)



原田義昭衆議院議員
(自民)



馬淵澄夫衆議院議員
(民主党環境整備生活排水
適正処理推進議員連盟会長)



細野豪志衆議院議員
(民主)



前田武志参議院議員
(民主)



武村展英衆議院議員
(自民)

ご来場いただいたその他の先生方	
自民党	大岡 敏孝 財務大臣政務官 衆議院議員
	渡海 紀三朗 衆議院議員
	木村 太郎 衆議院議員
	三原 朝彦 衆議院議員
	門 博文 衆議院議員
	小島 敏文 衆議院議員
	藤井 ひさゆき 衆議院議員
民主党	二ノ湯 武史 参議院議員
	岸本 周平 衆議院議員
	大島 九州男 参議院議員
	広田 一 参議院議員



来賓に政治課題の早期解決を訴える玉川会長



小川勝也参議院議員
(民主)



室井邦彦参議院議員
(大阪維新)



小見山幸治参議院議員
(民主)



福山哲郎参議院議員
(民主党幹事長代理)



鈴木貴子衆議院議員
(民主)



鈴木宗男新党大地代表



佐藤英道農林水産大臣政務官
(公明・衆)の発声で乾杯した



黒瀬副会長の万歳三唱で閉会した



浄化槽用塩素剤について

- ◎保証金不要
- ◎役所 **販売店募集** しています。是非お電話下さい。
- ◎民間
- ◎自社の維持管理の他に相当な需要があります。

◎経費削減は社員第一の義務です。 ◎役所の入札を取りたい方はお電話下さい。 ◎下水がどんどん入ってきます。早く気付いて下さい。

特徴

- 現在の製品は非常に良くなっています。
- (1) 今お使いになっているのと同じ有機系塩素剤です。
 - (2) 従来品の2~3倍長持ちします。(当社比)
 - (3) 即納体制で翌日配達します。
 - (4) メーカーの全面的バックアップにより安定供給できます。

品名 ゴールドSS-900塩素剤

有機系塩素剤トリクロイソシアヌール酸99%

- | | |
|---|--|
| ① ゴールドSS900ST 50g錠 単独用 15kg
(50g×6錠×50本) | ⑤ ゴールドSS900M 100g錠 小型合併用 15kg
(100g×5錠×30本) |
| ② ゴールドSS900 30g錠 合併用 15kg
(30g・5kg×3袋) | ⑥ ゴールドSS900J 150g錠 合併用 15kg
(150g×5錠×20本) |
| ③ ゴールドSS900 30g錠 単独用 15kg
(30g×10錠×50本) | ⑦ ゴールドSS900 15g錠 合併用 15kg
(15g・1.5kg×10袋) |

得意取扱品 = 水処理機械・薬品、公害防止機器、化学工業薬品、プロフ、水中ポンプ、フロート、散気管、換気装置、合併取替装置、ルーフトプロフ、水中プロフ、スクリーン、浄化機能促進剤、高圧洗浄機、排水管清掃機器、DO、PH、小型MLSS計、採水器、水質検査器、風量計、消泡剤、殺虫プレート、透視度計

株式会社サンケン中部環境研究所
〒443-0104 愛知県蒲郡市形原町三浦17-9 TEL (0533) 57-2026/FAX (0533) 57-1585

日本環境整備事業 西日本
TEL (06) 6314-3712/FAX (06) 6363-0756

東京環境整備事業 東日本
TEL (03) 3370-6644/FAX (03) 3370-4646

全国環整連

生排施設整備10年概成に結論を

環境・国交・農水へ政府要望決議を陳情

全国環整連の執行部は11月27日に環境省、12月16日に国交・農水省に対し第41回全国大会で採択した「政府に対する要望決議」の陳情活動を行った。

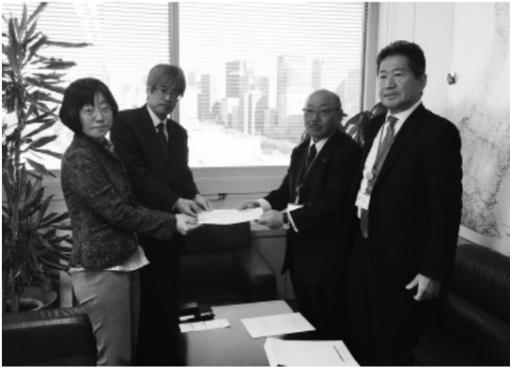
11月27日は、黒瀬栄治副会長、丹野秀樹副会長をはじめ適正処理推進、浄化槽、下水道、循環資源推進事業、青年部の各部長が廃棄物・リサイクル対策部長室を訪問。和田篤也廃棄物対策課長、浄化槽推進室の吉川圭子企画官が対応し(写真上)、同省に係る11項目の要望決議の内容に耳を傾けた。

避難場所への浄化槽の設置義務付け、10人槽以下の最低回数年3回での保守点検の実施、電子化による経時的で業者間連携が図れる記録票を用いた浄化槽維持管理、地元業者活用によるリサイクルシステムの構築(写真下)について説明。

特に「持続的な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアル」では、汚水処理施設整備を10年程度で概成するとされていることから、浄化槽で速やかに整備を進め、地方財政の負担軽減になるよう環境・国交・農水3省で検討され、結論をまとめるよう強く要望した。

浄化槽との連携整備に理解

12月16日の下水道部下水道企画課では、下水道管理



「持続的な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアル」が目指す今後10年での施設整備概成に向け、未整備地域における浄化槽整備の推進について、関係3省での検討結果を回答されるよう求めた。

また、農業集落排水施設については、事業



目的で地域の資源循環施設と位置付けられているため、一層の資源リサイクルを推進されたいと訴えた。

同日、農林水産省では、農村振興局整備部の田中龍太地域整備課長、農村資源循環班の佐藤修児課長補佐が対応し、黒瀬副会長、丹野副会長、吉村英樹事業部長から要望内容の説明を受けた(写真下)。

国交省と同様「汚水処理都道府県構想策定マニュアル」が目指す今後10年での施設整備概成に向け、未整備地域における浄化槽整備の推進について、関係3省での検討結果を回答されるよう求めた。

また、農

環整連・JARUS

農地還元で施設維持費軽減へ 農集排維持管理研修会に85名参加



全国環整連・事業部会と一般社団法人・地域環境資源センター(JARUS)は1月29日、徳島市内の徳島グランヴィリオホテルで「第12回農集排維持管理研修会」を開催した(写真上)。

これは毎年、JARUS受託事業として事業部会が実施しているもので、開催地の市町村に対し、集排汚泥の農地還元を理解を深めてもらい、取組方法を検討する。

同日は、環整連の組合員、徳島県内の自治体担当者、維持管理業務従事者など85名が参加した。

農業集落排水施設は、昭和58年度の事業創設以来、全国で5100の施設が稼働している。しかし、農村地域の過疎化や市町村の職員不足、施設の老朽化に伴う管理費用の増大、大規模改修など、各地の自治体が施設維持に苦慮しているのが実情だ。

一方で、農業集落排水事業は地域の資源循環の基幹と位置付けられているものの、農集汚泥のリサイクルは平成25年度末で69%に留まっている。

このため事業部会では、農集汚泥を費用をかけて運搬し、し尿処理場で処理するのではなく、農地の肥料として還元することで、施設の維持管理費軽減や利用

農家の経費削減にもつながる取組を提案していく。研修会の冒頭、開催地徳島の佐藤修児課長補佐が「農業集落排水事業の動向」について、地域環境資源センター集落排水部の中野栄次郎次長、佐藤進技術監督、農業集落排水事業における現状と汚泥のリサイクルについて、株式会社クリアの山口弘喜社長が「福知山市旧夜久野町の農集排施設への取組について」をそれぞれ講演した。

徳島県からは水・環境課の酒井彰彦課長が「たくしま汚水処理構想2016の策定にむけて」として、計画策定の上での留意事項を解説。

各講演を踏まえ、吉本孝副部長は「徳島県組合としての展望」をまとめた。現状で28%に留まる県内の農集排汚泥リサイクル率を高め、し尿処理場での処分から各農集排施設での堆肥化還元へ転換することで、県内6カ所の施設維持費用を42.7%コストダウン可能という提案を示した。

農集汚泥を費用をかけて運搬し、し尿処理場で処理するのではなく、農地の肥料として還元することで、施設の維持管理費軽減や利用

農家の経費削減にもつながる取組を提案していく。研修会の冒頭、開催地徳島の佐藤修児課長補佐が「農業集落排水事業の動向」について、地域環境資源センター集落排水部の中野栄次郎次長、佐藤進技術監督、農業集落排水事業における現状と汚泥のリサイクルについて、株式会社クリアの山口弘喜社長が「福知山市旧夜久野町の農集排施設への取組について」をそれぞれ講演した。

徳島県からは水・環境課の酒井彰彦課長が「たくしま汚水処理構想2016の策定にむけて」として、計画策定の上での留意事項を解説。

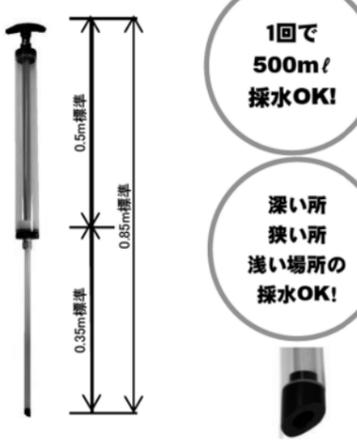
各講演を踏まえ、吉本孝副部長は「徳島県組合としての展望」をまとめた。現状で28%に留まる県内の農集排汚泥リサイクル率を高め、し尿処理場での処分から各農集排施設での堆肥化還元へ転換することで、県内6カ所の施設維持費用を42.7%コストダウン可能という提案を示した。

このため事業部会では、農集汚泥を費用をかけて運搬し、し尿処理場で処理するのではなく、農地の肥料として還元することで、施設の維持管理費軽減や利用

農家の経費削減にもつながる取組を提案していく。研修会の冒頭、開催地徳島の佐藤修児課長補佐が「農業集落排水事業の動向」について、地域環境資源センター集落排水部の中野栄次郎次長、佐藤進技術監督、農業集落排水事業における現状と汚泥のリサイクルについて、株式会社クリアの山口弘喜社長が「福知山市旧夜久野町の農集排施設への取組について」をそれぞれ講演した。

徳島県からは水・環境課の酒井彰彦課長が「たくしま汚水処理構想2016の策定にむけて」として、計画策定の上での留意事項を解説。

各講演を踏まえ、吉本孝副部長は「徳島県組合としての展望」をまとめた。現状で28%に留まる県内の農集排汚泥リサイクル率を高め、し尿処理場での処分から各農集排施設での堆肥化還元へ転換することで、県内6カ所の施設維持費用を42.7%コストダウン可能という提案を示した。

<p>2ch DO/pH計</p>	<p>マルチレンジ残留塩素計</p>	<p>比色試験器</p>	<p>ピストン式採水器</p>												
<p>DOP-10Z</p>	<p>RC-V2</p>	<p>アクアテスター、DPD試薬</p>	<p>ミズテッポ1号/2号</p>												
<p>1台でDO、pH、ORP、水温測定</p>  <p>1台でDO、pH、ORP、水温測定</p> <table border="1"> <tr> <td>DOモード</td> <td>DO: 0.00~30.00mg/L 気中酸素: 0.0~30.0% 水温: 0.0~50.0℃</td> </tr> <tr> <td>pHモード</td> <td>pH: 0.00~14.00pH mV: -1900~+1900mV ORP: -1900~+1900mV 水温: 0.0~50.0℃</td> </tr> </table>	DOモード	DO: 0.00~30.00mg/L 気中酸素: 0.0~30.0% 水温: 0.0~50.0℃	pHモード	pH: 0.00~14.00pH mV: -1900~+1900mV ORP: -1900~+1900mV 水温: 0.0~50.0℃	<p>低濃度残留塩素から高濃度次亜塩素酸ナトリウムまで測定</p>  <table border="1"> <tr> <td>測定対象</td> <td>塩素酸水素、電解次亜塩素酸、水道水、浴槽水、温湯プール</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">測定範囲</td> <td>DPDモード 0.00 ~ 3.00mg/l</td> </tr> <tr> <td>RC-Lモード 0.0 ~ 20.0mg/l</td> </tr> <tr> <td>RC-Hモード 0 ~ 300mg/l</td> </tr> <tr> <td>RC-Tモード 0 ~ 3000g/l</td> </tr> <tr> <td>RC-Uモード 0.0 ~ 200.0g/l</td> </tr> </table>	測定対象	塩素酸水素、電解次亜塩素酸、水道水、浴槽水、温湯プール	測定範囲	DPDモード 0.00 ~ 3.00mg/l	RC-Lモード 0.0 ~ 20.0mg/l	RC-Hモード 0 ~ 300mg/l	RC-Tモード 0 ~ 3000g/l	RC-Uモード 0.0 ~ 200.0g/l	<p>1Z / 2Z シリーズ (9段階測定) 7Z シリーズ (10段階測定)</p>  <p>DPD残留塩素測定試薬</p> <p>比色法、ニーズに対応、粉末分包試薬、液体試薬をラインナップ</p>  <p>粉末分包試薬</p> <p>DPD-GL-10 DPD-WA-50 DPD-F-1 DPD-TL-1 DPD液体試薬 遊離残留塩素試薬 全残留塩素試薬</p>	 <p>1回で500ml採水OK!</p> <p>深い所 狭い所 浅い場所の採水OK!</p> <p>0.5m標準 0.85m標準 0.35m標準</p> <p>テーパ付採水ノズル</p>
DOモード	DO: 0.00~30.00mg/L 気中酸素: 0.0~30.0% 水温: 0.0~50.0℃														
pHモード	pH: 0.00~14.00pH mV: -1900~+1900mV ORP: -1900~+1900mV 水温: 0.0~50.0℃														
測定対象	塩素酸水素、電解次亜塩素酸、水道水、浴槽水、温湯プール														
測定範囲	DPDモード 0.00 ~ 3.00mg/l														
	RC-Lモード 0.0 ~ 20.0mg/l														
	RC-Hモード 0 ~ 300mg/l														
	RC-Tモード 0 ~ 3000g/l														
	RC-Uモード 0.0 ~ 200.0g/l														
<p>濁度、PH/ORP計、DO計、塩素イオン計 レーザー濁度計、導電率計、電磁濃度計 COD計、各種試薬・標準液、ETC</p> <p>KRK 笠原理化学工業株式会社</p> <p>本社: 埼玉県久喜市吉羽1-10-10 TEL 0480-23-1781 FAX 0480-23-2749 URL http://www.krkjpn.co.jp</p>															

全国環整連

第4回理事会で全国大会報告

車両過積載など問題提起

全国環整連の平成27年度第4回理事会が11月27日、東京・一ツ橋の如水会館で開催された(写真)。議案は各都府県の活動報告と第41回全国大会(山口)の終了報告、その他の3議案で、部会報告のうち財務部会は9・10月までの収支一覧・旅費補助・旅費・宿泊費の道府県支払に明細ついて報告した。

適正処理推進部会は9・11月の活動報告、佐賀県伊万里市の最高裁判例要約を説明。浄化槽部会は水再生システムの普及促進に係る検討調査実施の報告や、8月31日に岐阜で行われた環境省および国会議員による浄化槽維持管理作業視察について報告した。またこのほかバキューム車の運用で起こ

りえる過積載について問題提起した。下水道部会は10・11月の活動報告と、処理施設維持管理受託に向けたマニュアルを27年度中にまとめることを報告した。

循環資源推進部会はパッカー車で起こりえる過積載について、浄化槽部会と関連した報告を行った。委託の場合、7条許可

進捗状況や、

水再生システム等に関連した会議の開催状況を報告した。第41回全国大会(山口)の終了報告は、2日間の参加人数と収支を報告。その他の議案では引越しごみの取り扱いで問題提起があった。



産廃処理業者が廃棄食品を不正転売
ビーフカツは8702枚が消費者に

カレーハウスCoCoを展開する(株)産廃屋(愛知県、浜島俊哉社長)は1月13日、異物混入の恐れがあり廃棄した同社の「ビーフカツ」4万6009枚が、処理を委託した産業廃棄物処理業者「ダイコー(株)(愛知・稲沢市)」により不正に転売されたことを発表した。またその後の調査で同15日、他の理由で廃棄した「ロースカツ」「ナポリタンソース」などさらに5商品が転売されていたことも明らかにした。

4万6009枚のうち、1月18日時点で3万5050枚が卸売業者から販売店に渡っており、少なくとも8702枚が消費者に購入されていることが分かっている。産廃屋では「危険有害性分類基準には該当しないが、温度管理等に問題があることが考えられる」と、喫食しないように求めている。混入した恐れのある異物は同社工場で使用されている器具の一部で、大きさ8ミリのポリアミド樹脂。異物が混入した恐れのある全ロットを廃棄

した。一方、流通経路はまだまだ調査中だが、愛知県の調査で廃棄カツはダイコーから、岐阜県羽島市の個人経営店「みのりフーズ」へ大量に渡ったことが判明。岐阜県が13日に行った立入調査では取引等の状況を示す伝票等は確認できず、施設内には「(株)産廃屋」と印刷された段ボールが約800箱保管されていた。県の聞き取りに対しみのりフーズは、ダイコー(株)の依頼により取引したことおよび、同社内で箱の詰め替えを行い愛知県内の個人、企業2社に全量販売したことを説明した。

愛知県は、「4万枚とも適正に処理されたとの内容になっていると聞く」。また「廃棄カツのうち7000枚は飼料化または堆肥化された」と聞いたことも説明するが、流通量との突合が必要なため、これらの点については「調査中」としている。

金沢から 全国、海外に... 水処理関連機器の総合商社 即答即配システムが当社のモットーです。

誠意と信頼のネットワーク

■取扱商品

エアポンプブロー	ガス検知器・送排風機	電動工具・制御機器・記録紙
水中ポンプ・陸上ポンプ	配水管清掃機器・薬剤	浄化槽関連部品・FRP補修剤
給水ポンプ・薬注ポンプ	各種産業用ベルト・ホース	マンホール・その他
水質検査器・理化学機器	浄化槽用消毒薬・維持管理剤	

株式会社 日環商事

Nikkan

本社 〒920-0333 石川県金沢市無量寺5丁目75番地
TEL:076-268-1771(代) FAX:076-267-5348
FAX専用 フリーダイヤル 0120-617-718
E-mail:info@nikkan-shoji.co.jp
http://www.nikkan-shoji.co.jp

四国営業所 〒769-0103 香川県高松市国分寺町福家甲196番地1-101
TEL:087-813-7621 FAX:087-813-7011

九州営業所 〒812-0861 福岡県福岡市博多区浦田1丁目5番21号-7
TEL:092-558-4828 FAX:092-558-4827



この水、なんだか、気持ちイイ。

ハイライトグリーン

生活や産業で使った水を、きれいな水に再生して自然にかえす。
日産化学のハイライトグリーンは、優れた溶解性でより高い汚水処理効果を発揮する、合併・単独浄化槽のための殺菌・消毒剤です。
あらゆるニーズにお応えできるよう、形状・サイズも豊富にラインアップ。
錠剤に合わせて各種薬筒も取り揃えています。



お問い合わせ詳しい資料のご請求は...

★日産化学工業株式会社
化学品事業部 ファインケミカル営業部

本社：東京都千代田区神田錦町3-7-1(興和一橋ビル) TEL.03(3296)8040
大 阪：TEL.06(6346)7130 福 岡：TEL.092(432)3422